

チオグリコレートブイオン(レザズリン添加)(THIO-ST)*For microbiological control only*

Thioglycollate broth with resazurin (THIO-ST)

メンブランフィルター法による無菌試験用

44001	ボトル培地	12本(100mL)
-------	-------	------------

貯蔵法

使用期限まで 2-25°C で箱の中にボトルを保管して下さい。

組成**理論値**

性能を確保するため、若干変更される場合があります：

精製水中の組成(g/L)

カゼインペプトン(ウシ)	15
L-シスチン	0.5
無水ブドウ糖	5
酵母エキス	5
塩化ナトリウム	2.5
チオグリコール酸ナトリウム	0.5
(またはチオグリコール酸	0.3mL)
レザズリン	0.001
寒天	0.75

pH7.1

原理

チオグリコレートブイオン(レザズリン添加)は主に嫌気性菌検出に用いられますが、好気性菌の検出も可能です。本培地はメンブランフィルター法による無菌試験用として、ヨーロッパ、アメリカおよび日本薬局方に準拠しています。本培地はペプトン混合物を含んでおり、ほとんどの微生物の発育を促進します。

還元剤(L-シスチンおよびチオグリコール酸ナトリウム)および酵母エキスにより、嫌気性菌の発育が促進されます。酸素還元指示剤(レザズリン)により、酸素の有無が確認できます(酸素の存在下ではピンク～藤色)。

使用法**メンブランフィルター法による無菌試験：**

薬局方に記載されている方法：

1. 各メンブランで、少量のリンス溶液(Fluid A あるいは Fluid D)を濾過します。
2. 検体を2つに分け、それぞれ別のメンブランで濾過します。濾過する量は検体によります。
3. 各々のメンブランを100mLのリンス溶液で洗い流します。洗い流す回数は検体によります。
4. 一方のメンブラン上に100mLのトリプケースソイブイオンを、もう一方のメンブラン上に100mLのチオグリコレートブイオン(レザズリン添加)を注ぎます。
5. 14日間以上培養します。
 - トリプケースソイブイオンは 20-25°C
 - チオグリコレートブイオン(レザズリン添加)は 30-35°C

直接法：

薬局方に記載されている方法に従って下さい。

試験管入り培地(Ref. 42074)もあります(ご使用時には添付文書をご参照下さい)。

判定

薬局方に従って下さい。

培養後、菌の増殖(通常培地が濁ります)を確認して下さい。

使用上の注意

- 微生物試験にのみご使用下さい。
- 熟練者がご使用下さい。
- 本培地は動物由来の原料を含みます。由来に関する知識、由来動物の衛生状態は感染性のある病原体がないことを保証するものではありません。したがって、これらは潜在的に感染の可能性があるものとして、充分ご注意の上お取り扱い下さい(接種または吸入しないで下さい)。
- 検体、培養物などは全て感染の可能性があるものとして取り扱いには充分ご注意下さい。安全ガイドライン：“NCCLS M-29A, *Protection of Laboratory Workers from Occupationally Acquired Infections*, Approved Guideline – Current revision” 操作留意事項”Biosafety in Microbiological and Biomedical Laboratories - CDC/NIH – Latest edition”または各国の最新のガイドラインに従って下さい。
- 本培地を製造原料として使用しないで下さい。
- 有効期限切れの製品は使用しないで下さい。
- コンタミしている培地は使用しないで下さい。
- ピンク～藤色のハローが培地表面から1cm以上あるボトルは使用しないで下さい(静置後確認して下さい)。
- 培地色が薄い黄色以外のものは使用しないで下さい。
- ヨーロッパ薬局方によると、培地は Class A 環境下(Class B の環境中に設置されている)、あるいはアイソレーターで扱う必要があります。
- **ボトルの外側は無菌ではありません。**以下の点にご注意下さい。
 - メンブランフィルター法による無菌試験の際には：
 - ボトルの透明な蓋の内側に、灰色のストッパー(注射器で突き刺すことができます)がついています。透明な蓋は密閉できるものではありません。したがって、注射器を突き刺す前にストッパーを消毒する必要があります：
 - 蓋をはずし、灰色のストッパーを消毒剤に浸した滅菌ガーゼで消毒して下さい。
 - 乾燥させます。
 - お持ちの濾過器の取り扱い方法に従って下さい。
 - 直接法に用いる際には：
 - ボトル内部は培地の安定性を保つため陰圧になっています。
 - ボトルの外側は無菌ではなく、ボトルキャップを緩めると周辺空気またはキャップ内側のごみ異物等が吸い込まれコンタミを生じる可能性があります。
 - ボトルキャップを緩める前に、コントロールされた環境下でボトル全体を丁寧に消毒して下さい。透明な蓋をはずし、灰色のストッパーを消毒(上記の方法を参照してから滅菌したフィルター付通気針を用いて、ボトル内の窒素ガスを除きます(ボトル内を陰圧の状態から大気圧に戻す))。
- 本培地は取扱い説明書に記載されている操作方法に従って使用して下さい。操作方法を変更すると結果に影響を及ぼすことがあります。

品質管理

レザズリン添加のチオグリコレートブイヨンは、厳しい品質要求事項に見合うように設計開発されています。

留意事項

- 微生物の増殖度合いは各個体の要求性に左右されます。従って、特殊な要求性(基質、温度、培養条件等)を有する菌株は発育しないこともあります。
- 様々な検体を用い評価していますが、用途に応じて培地を再評価されることをお勧めします。

参考文献






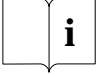
1. European Pharmacopoeia 7.
2. USP 34.
3. Japanese Pharmacopoeia 15.

廃棄処理

未使用の試薬は、通常の化学物質廃棄物の処理手順に従って処分してください。

使用済み試薬および他の汚染廃棄物は全て、感染性もしくは感染の危険のある製品の取扱い方法に従って行ってください。起こりうる危険を適切に考慮の上、各検査室の責任の元、廃棄産物や流出物はそれぞれの危害毒性や度合いを考慮し、地域の適切な規制に従って廃棄してください。

記号

記号	内容
	品番
	製造元
	保管温度
	使用期限
	ロット番号
	添付文書を参照

(問い合わせ先)

製品関連

シスメックス株式会社 CS センター

臨床(病院、臨床検査センターなど) TEL: 0120-265-034

産業(企業、保健所など) TEL: 0120-022-328

注文・納期・在庫関連

シスメックス・ビオメリュー株式会社

TEL: 03-6834-2669(代表)



シスメックス・ビオメリュー株式会社

東京都品川区大崎一丁目2番2号
大崎セントラルタワー8階

Tel: 03-6834-2666 / Fax: 03-6834-2667

<http://www.biomerieux.co.jp>

The logo is a registered and protected trademark of bioMérieux sa or one of its subsidiaries.



bioMérieux sa

69280 Marcy-l'Etoile/France

Tel.33(0)4 78 87 20 00 /

Fax133(0)4 78 87 20 90

<http://www.biomerieux.com>

